

6616

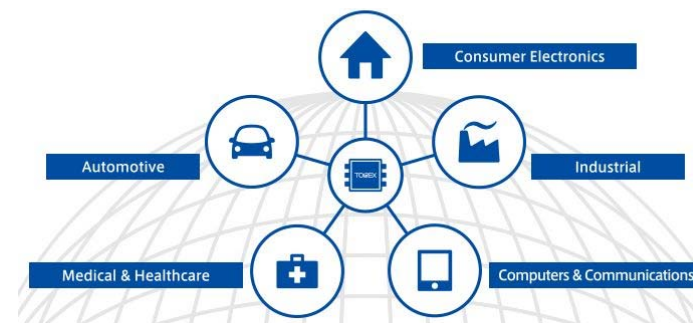
TOIREX
Torex...Powerfully Small!

第22期（2017年3月期）第3四半期 決算説明資料

2017年2月13日

トレックス・セミコンダクター株式会社

世界は「アナログ」でできている
あらゆるフィールドで活躍するトレックスの電源IC



1

2017年3月期 第3四半期業績

2

2017年3月期 通期予想

3

株主還元

Appendix

2017年3月期 第3四半期業績

- ▶ 第3四半期累計実績は想定をやや上回る
- ▶ 旧トレックスは単価低下を数量増で補えず
- ▶ フェニテックは業績好転の方向

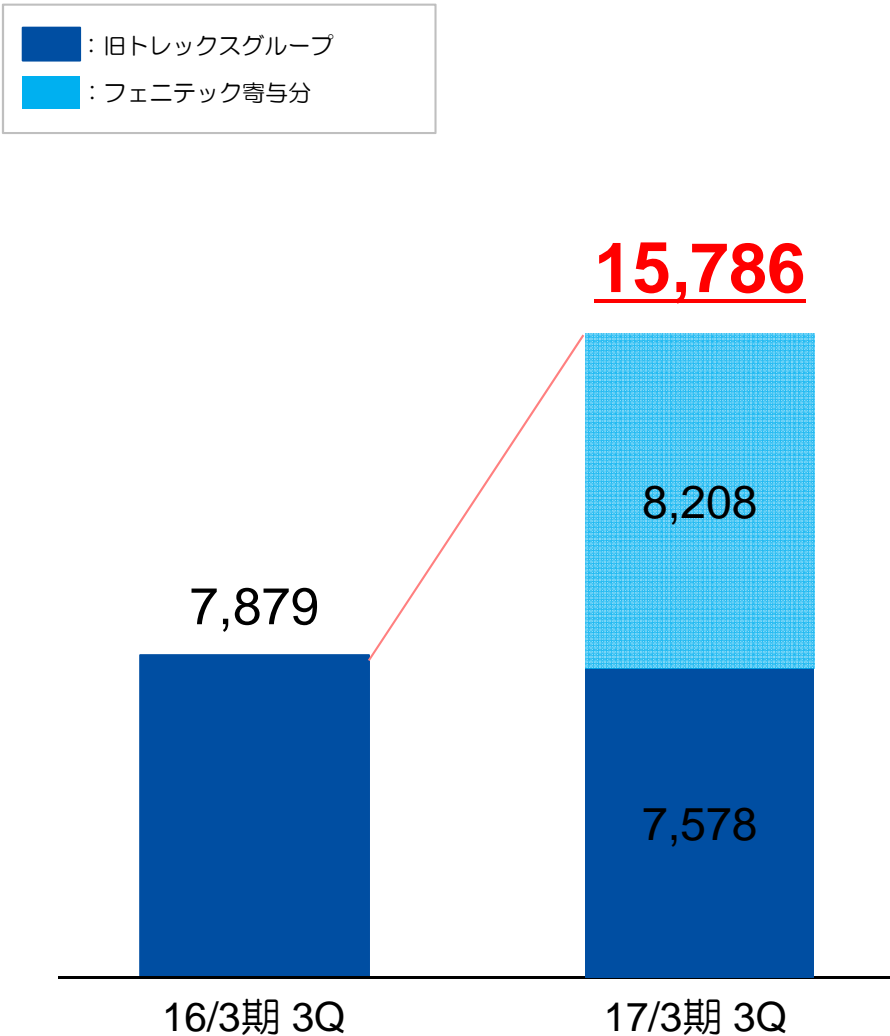
※注：2017年3月期の実績はフェニテックを含む連結の実績です。

(単位：百万円)

科目	2016年3月期 3Q累計実績	2017年3月期 3Q累計実績	対前年 増減率(%)	2017年3月期 3Q実績	対前年 増減率(%)
売上高	7,879	15,786	+100.4	5,473	+114.7
営業利益	1,024	867	▲15.3	480	+72.5
営業利益率	13.0%	5.5%	▲7.5 pt	8.8%	▲2.2 pt
経常利益	1,051	645	▲38.7	911	+214.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	713	2,821	+295.4	488	+152.3
EPS (円)	67.15	292.19	+335.1	—	—
平均為替レート (1\$=)	121.4	107.8	—	108.7	—
海外売上高比率 ^(*)	71.9%	67.6%	▲4.3 pt	—	—
減価償却費	312	864	+176.9	—	—
設備投資	389	683	+75.6	—	—

(*) 海外売上高比率：外貨建て売上比率

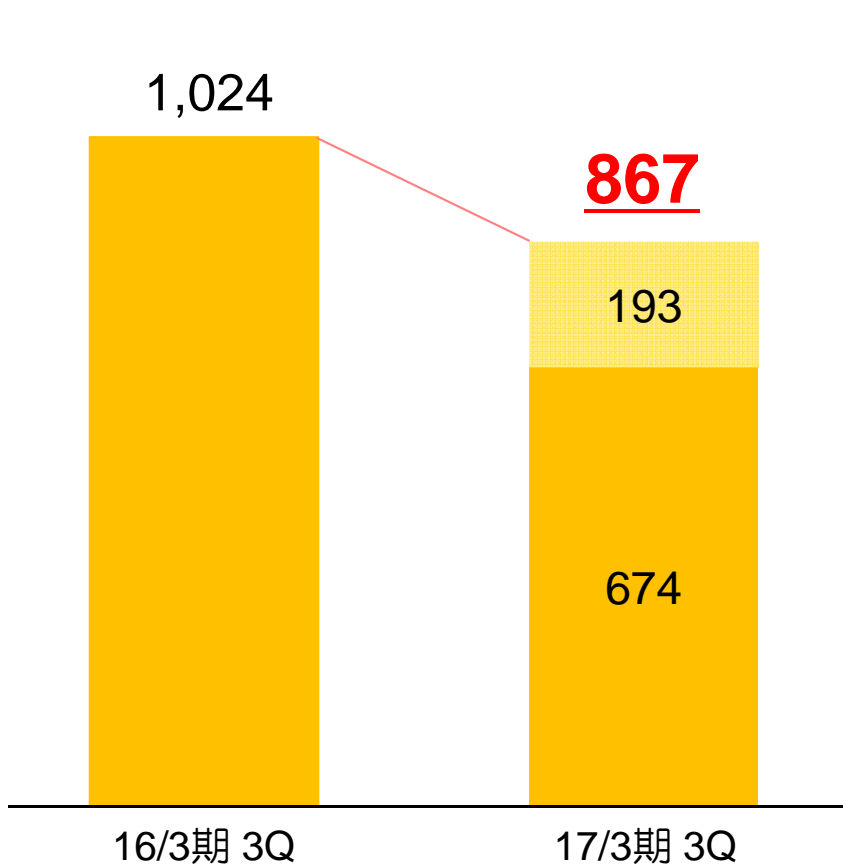
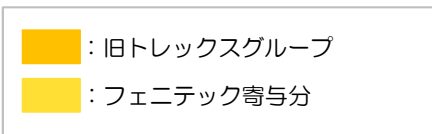
(単位：百万円)



- 旧トレックスグループ
 - 前年比で販売数量はプラス
 - 単価下落を数量増で補えず
 - 中華圏を中心に海外売上が緩やかに回復
- フェニテック
 - 国内中心に受注は好転傾向
 - 第3四半期の売上高は前年同期並みに回復

科目	2016/3期 3Q累計	2017/3期 3Q累計	増減率 (%)
売上高	7,879	15,786	+100.4

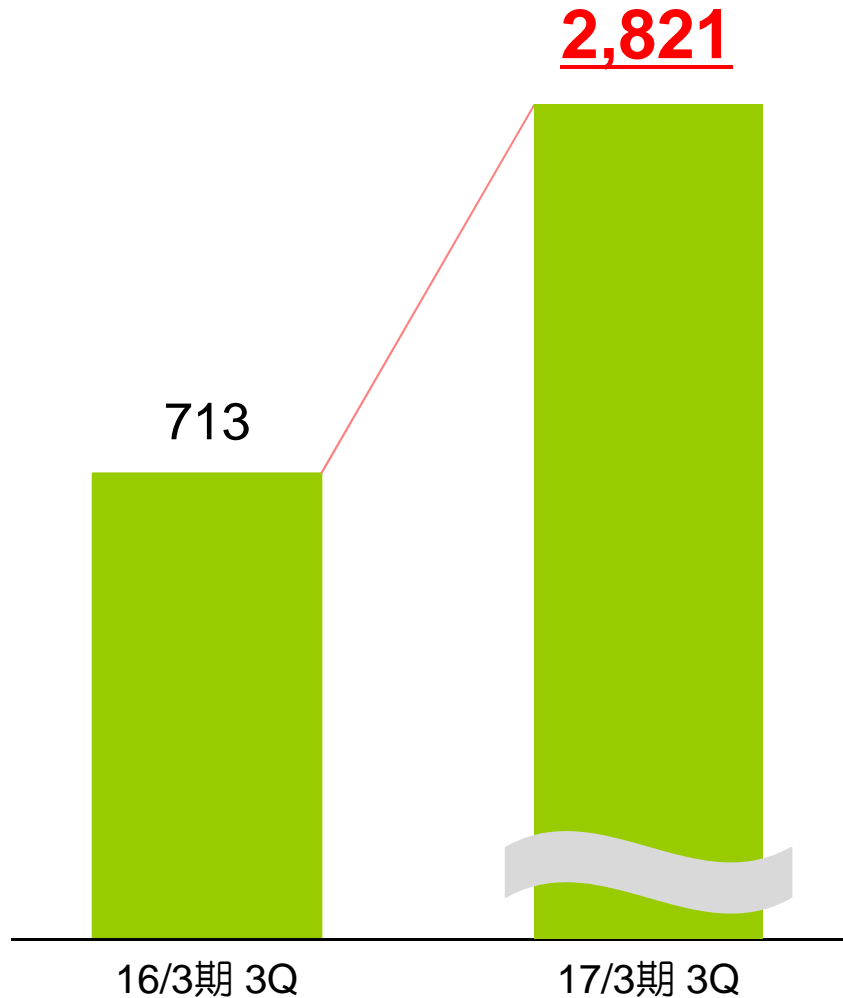
(単位：百万円)



- 旧トレックスグループ
 - 為替反転（円安）と経費抑制で上期比営業利益率が改善
- フェニテック
 - 売上回復とコスト低減効果で営業黒字に転換

科目	2016/3期 3Q累計	2017/3期 3Q累計	増減率 (%)
営業利益	1,024	867	▲15.3

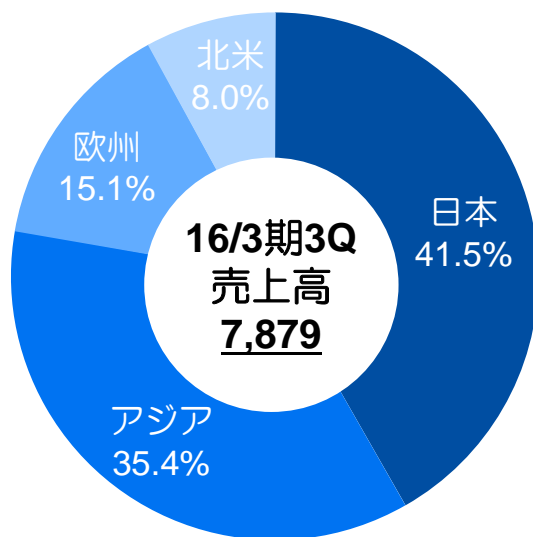
(単位：百万円)



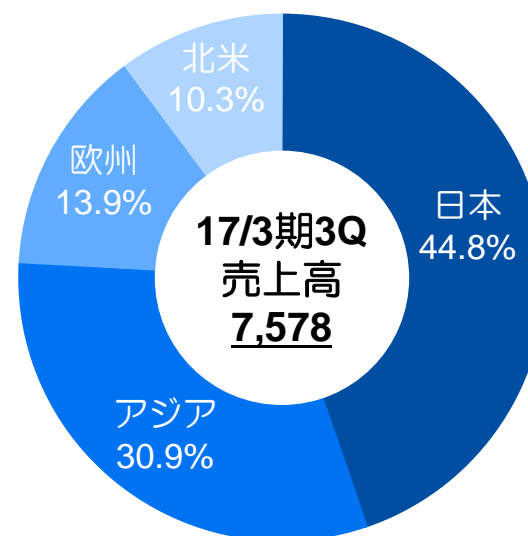
- 営業外の為替差損は縮小
- 特別損益2,491百万円
 - 負ののれん発生益1,966百万円
 - 受取補償金518百万円

科目	2016/3期 3Q累計	2017/3期 3Q累計	増減率 (%)
親会社株主に帰属する当期純利益	713	2,821	+295.4

2017年3月期 第3四半期業績 ～地域別売上高（旧トレックスGのみ）



16/3期 3Q



17/3期 3Q

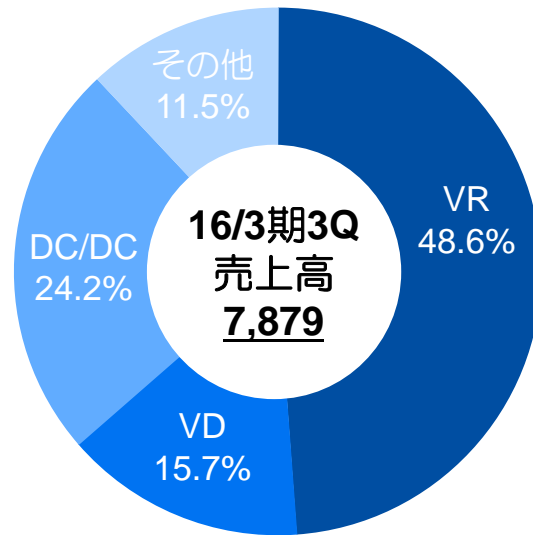
(単位：百万円)

地域 (D-in)	16/3期 3Q		17/3期 3Q		前年比
	D-in 売上高	構成比	D-in 売上高	構成比	売上高
日本	3,272	41.5%	3,398	44.8%	103.8%
アジア	2,785	35.4%	2,344	30.9%	84.2%
欧州	1,189	15.1%	1,055	13.9%	88.8%
北米	632	8.0%	780	10.3%	123.4%
平均為替レート (1\$=)	121.4円		107.8円		—

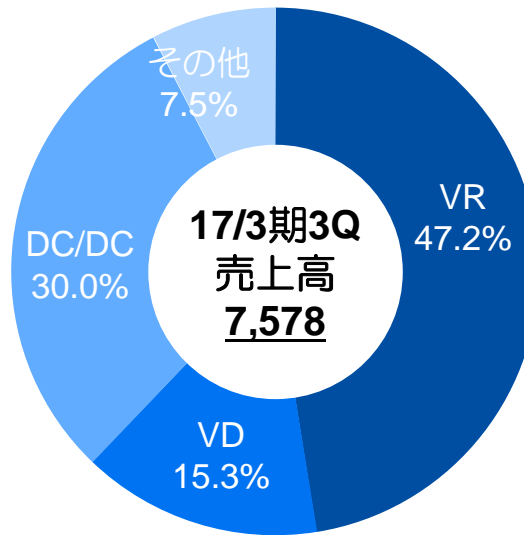
D-in 売上高：デザイン・イン・ベース売上高。当社の製品を搭載した製品が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域をベースとした売上高

2017年3月期 第3四半期業績 ～品種別売上高（旧トレックスGのみ）

TOIREX



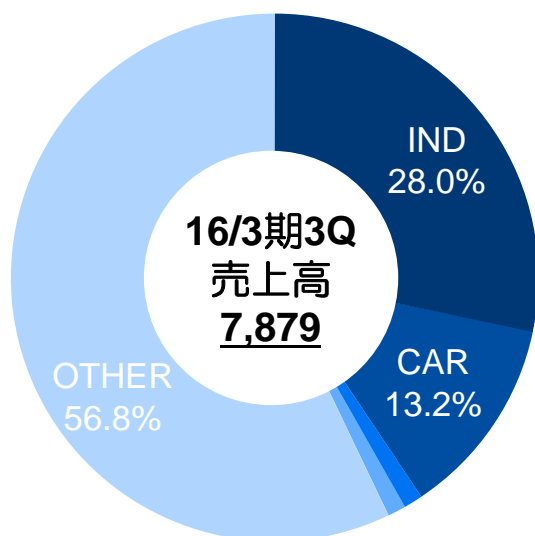
16/3期 3Q



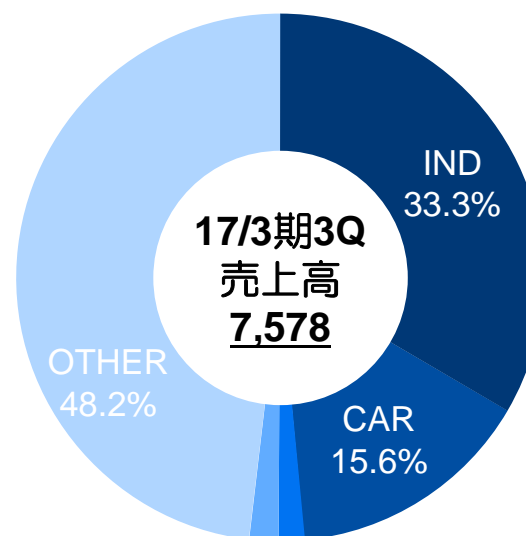
17/3期 3Q

(単位：百万円)

品種	16/3期 3Q		17/3期 3Q		前期比
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高
VR	3,826	48.6%	3,577	47.2%	93.5%
VD	1,237	15.7%	1,162	15.3%	93.9%
DC/DC	1,909	24.2%	2,270	30.0%	118.9%
その他	906	11.5%	567	7.5%	62.6%



16/3期 3Q



17/3期 3Q

(単位：百万円)

アプリケーション		16/3期 3Q		17/3期 3Q		前期比
		売上高	構成比	売上高	構成比	売上高
IND	産業機器	2,206	28.0%	2,524	33.3%	114.4%
CAR	車載機器	1,039	13.2%	1,184	15.6%	114.0%
MED	医療機器	75	1.0%	75	1.0%	100.0%
WEA	ウェアブル機器	84	1.1%	136	1.8%	161.9%
OTHER	その他機器	4,475	56.8%	3,659	48.2%	81.8%

※注：アプリケーションの分類は変更することがあります。

2017年3月期 第3四半期業績 ～地域別売上傾向（旧トレックスGのみ）

- 主に産業機器、車載機器向けの売上が増加しました。

TOIREX

日本

- 産業機器、車載機器分野が増大
- 地域区分の中で一番DC/DCの割合が大きい

アジア

- デジタル家電機器、車載機器分野が好調、PC分野が低調
- その他（ディスクリット等）の販売が最も多い地域

欧州

- 産業機器分野が好調、デジタル家電分野が低調
- VRの割合が50%弱

北米

- 産業機器分野が好調
- 全ての製品群がバランスよく売れている

2017年3月期 第3四半期業績 ～地域別売上高（フェニテックのみ）



(単位：百万円)

地域（顧客）*	17/3期 3Q	
	売上高	構成比
日本	3,780	40.6%
アジア	2,020	21.7%
欧州	450	4.8%
北米	3,060	32.9%

※ 顧客の所在地別に区分しております。

2017年3月期 第3四半期業績 ～品種別売上高（フェニテックのみ）



(単位：百万円)

品種	17/3期 3Q	
	売上高	構成比
アナログIC*1	1,220	13.1%
ディスクリート他*2	8,090	86.9%

※1 バイポーラ, CMOSを含む

※2 IGBT, PMOS, その他ディスクリート等を含む



(単位：百万円)

アプリケーション		17/3期 3Q	
		売上高	構成比
IND	産業機器	1,900	20.4%
CAR	車載機器	2,440	26.2%
MED	医療機器	220	2.4%
OTHER	その他機器	4,750	51.0%

※注：アプリケーションの分類は変更することがあります。

(単位：百万円)

科目	2016年3月期末	2017年3月期 3Q末	対前期末増減率 (%)
資産	12,972	26,378	+103.3
負債	2,043	11,123	+444.2
純資産	10,928	15,254	+39.5

<参考> キャッシュ・フロー関連指標の推移

科目	2016年3月期末	2017年3月期 3Q末	対前期末増減率
有利子負債	13	7,860	+60361.5%
自己資本比率	83.9%	42.7%	▲41.2pt
D/Eレシオ	0.00	0.71	+0.71

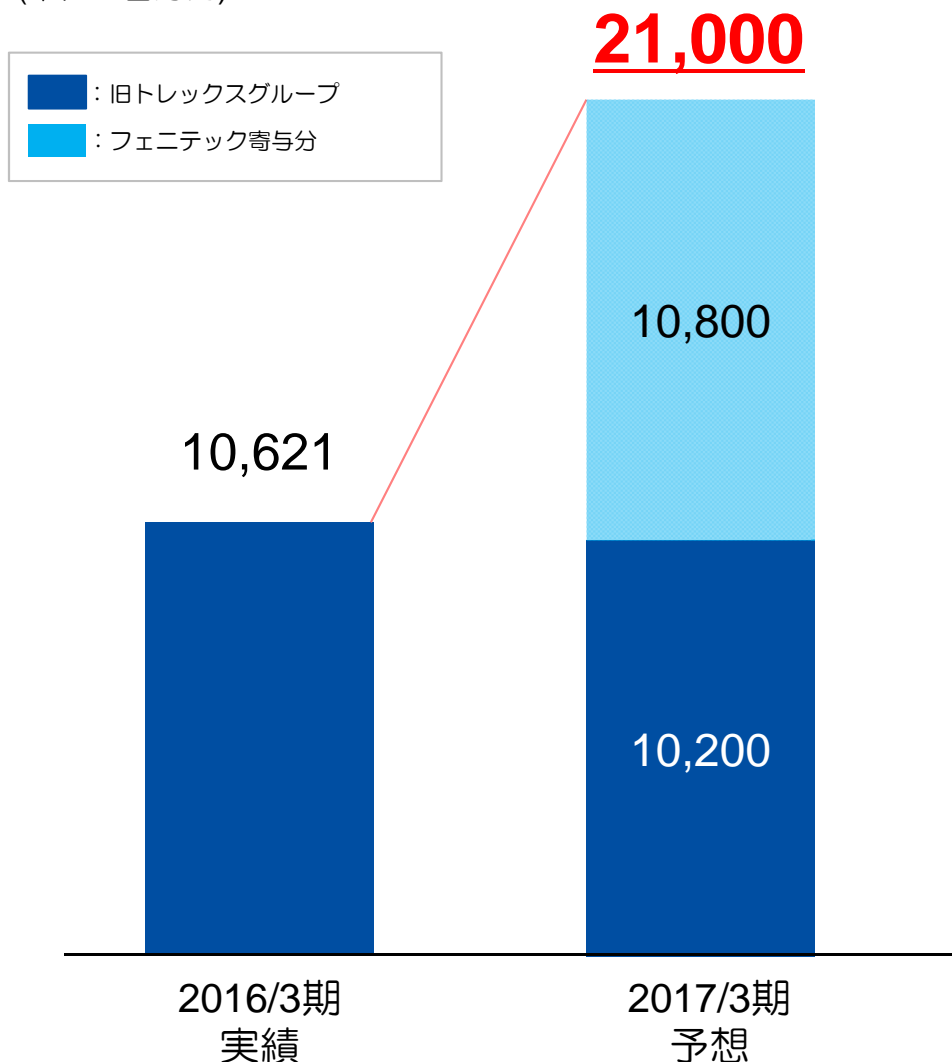
2017年3月期 通期予想

(単位：百万円)

科目	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期従来予想	2017年3月期 通期修正予想	対前年増減率 (%)
売上高	10,621	20,500	21,000	+97.7
営業利益	1,139	900	1,200	+5.3
営業利益率	10.7%	4.4%	5.7%	▲5.0 pt
経常利益	970	400	900	▲7.3
親会社株主に 帰属する当期純利益	580	2,700	2,900	+399.7
EPS (円)	54.59	253.52	300.29	+460.6
海外売上高比率 (*)	70.6%	65.6%	69.8%	▲0.8 pt
平均為替レート (1\$=)	¥120.1	¥103.4 (下半期は ¥100.0 を想定)	¥108.3 (4Qは ¥110.0 を想定)	-
減価償却費	441	971	1,000	+126.4
設備投資	602	1,528	1,500	+149.2
ROE	5.3%	20.0%	22.1%	+16.8pt

(*) 海外売上高比率：外貨建て売上比率

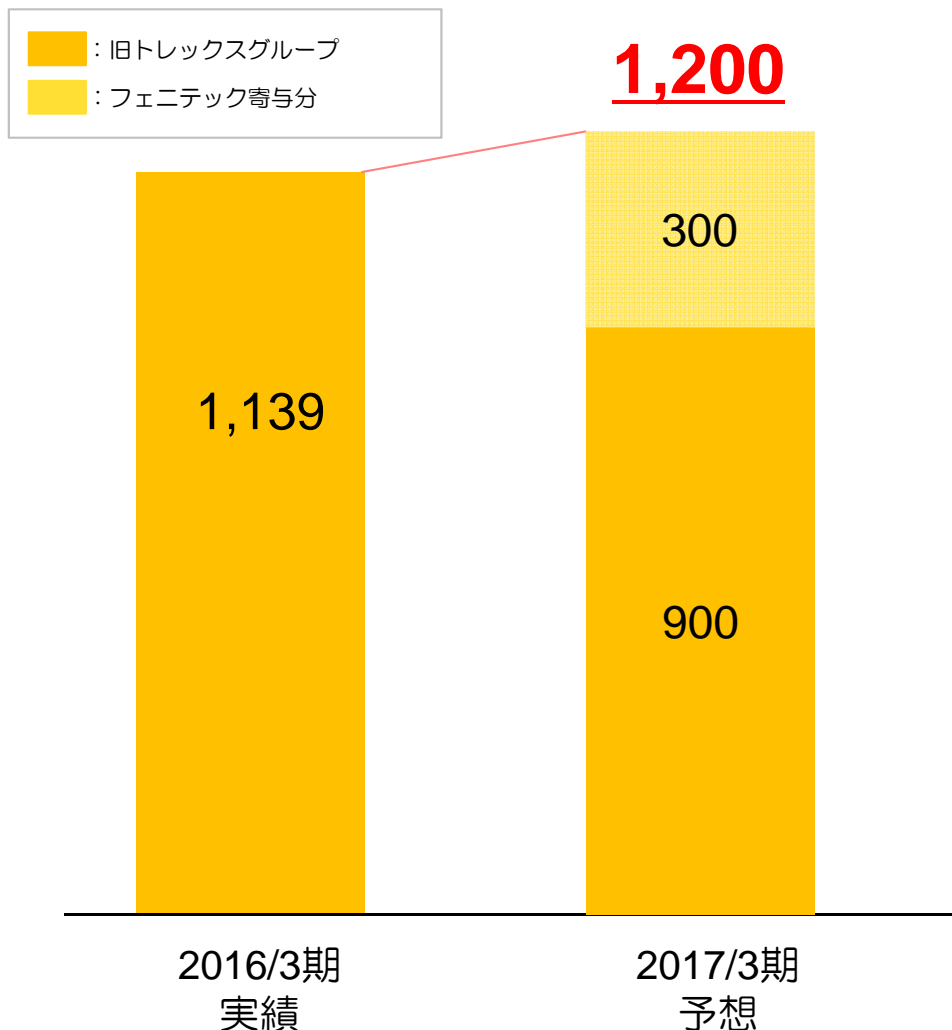
(単位：百万円)



- 旧トレックスグループ
 - 重点分野（産・車・医）は前年比二桁増ペース
 - PCや家電等向けが低調で前年比減収の見通し
- フェニテック
 - 第4四半期も国内・アジアを中心に堅調な見通し

科目	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期修正予想	増減率 (%)
売上高	10,621	21,000	+97.7

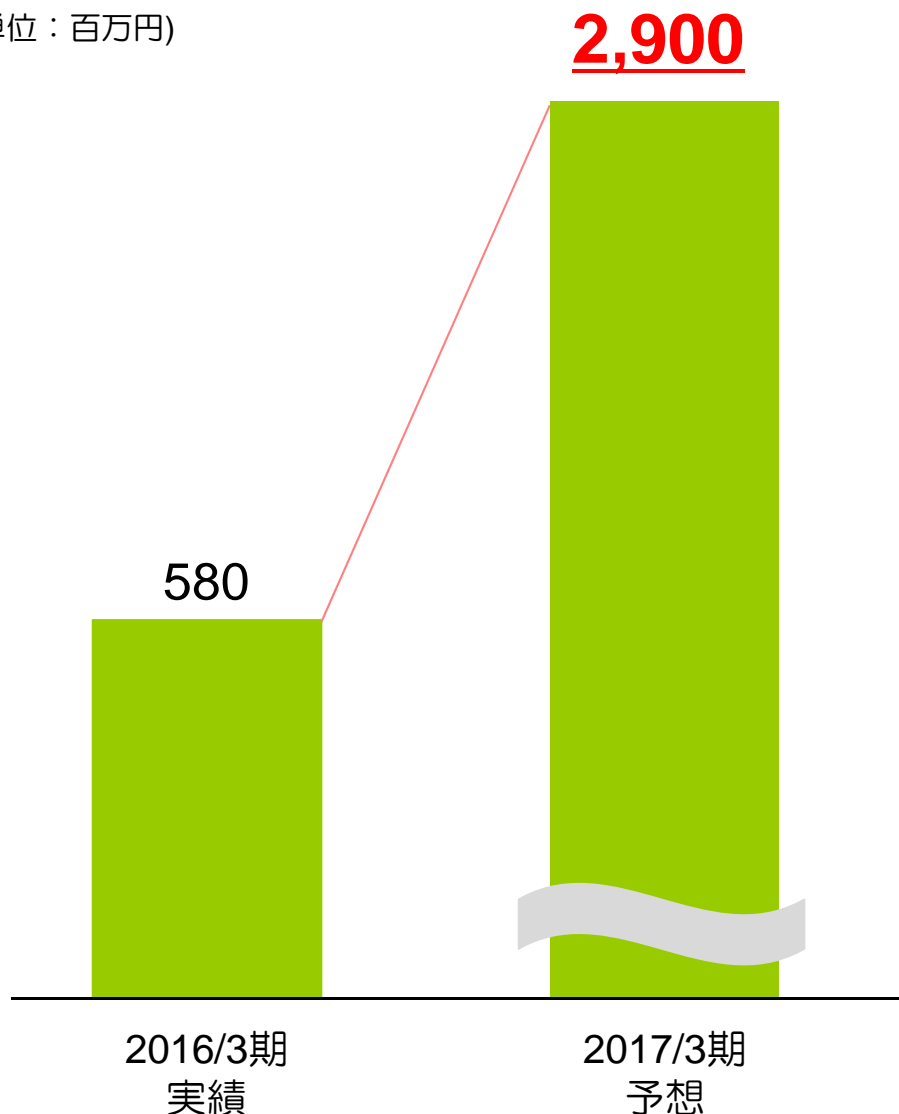
(単位：百万円)



- 旧トレックスグループ
 - 減収に伴い前年比減益見込み
 - 高採算分野へのシフトを加速
- フェニテック
 - 上期の赤字をカバーして通期黒字となる見通し

科目	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期修正予想	増減率 (%)
営業利益	1,139	1,200	+5.3

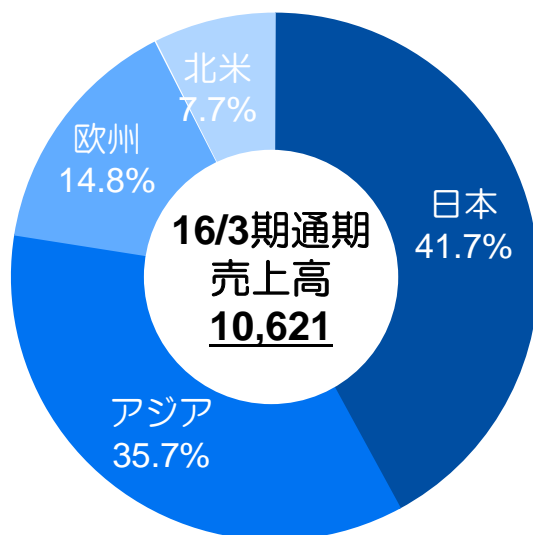
(単位：百万円)



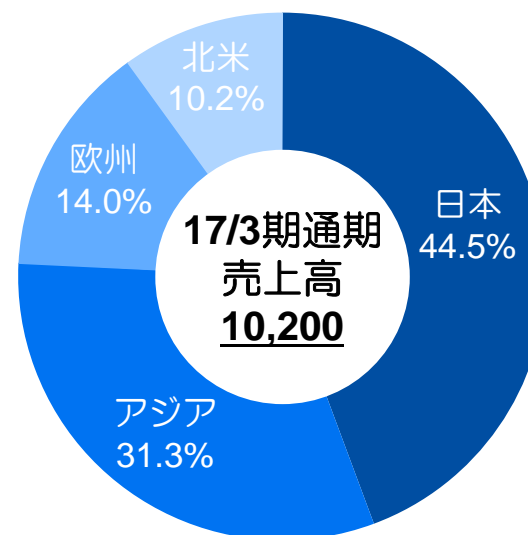
- 第1四半期の特別利益の影響により高い水準の当期純利益で着地予想

科目	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期修正予想	増減率 (%)
当期純利益	580	2,900	+399.7

2017年3月期 通期予想 ～地域別売上高（旧トレックスG）



16/3期 実績



17/3期 予想

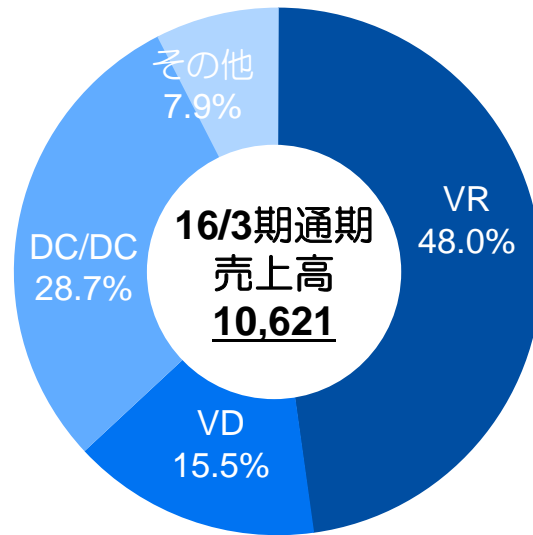
(単位：百万円)

地域 (D-in)	16/3期 実績		17/3期 予想		前年比
	D-in 売上高	構成比	D-in 売上高	構成比	売上高
日本	4,429	41.7%	4,535	44.5%	102.4%
アジア	3,797	35.7%	3,190	31.3%	84.0%
欧州	1,575	14.8%	1,430	14.0%	90.8%
北米	818	7.7%	1,045	10.2%	127.8%
平均為替レート (1\$=)	120.1円		108.3円		—

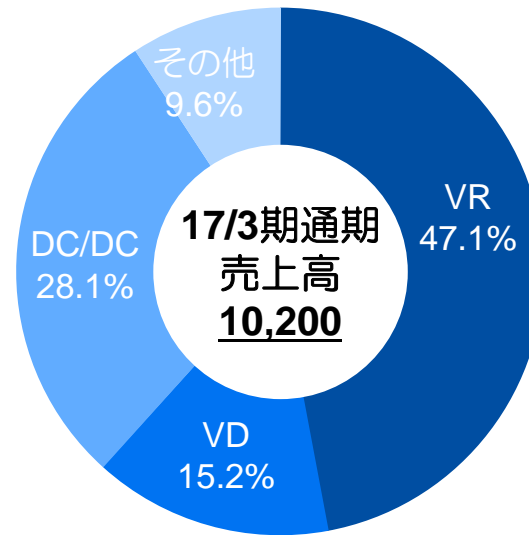
D-in 売上高：デザイン・イン・ベース売上高。当社の製品を搭載した製品が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域をベースとした売上高

2017年3月期 通期予想 ～品種別売上高（旧トレックスGのみ）

TOIREX



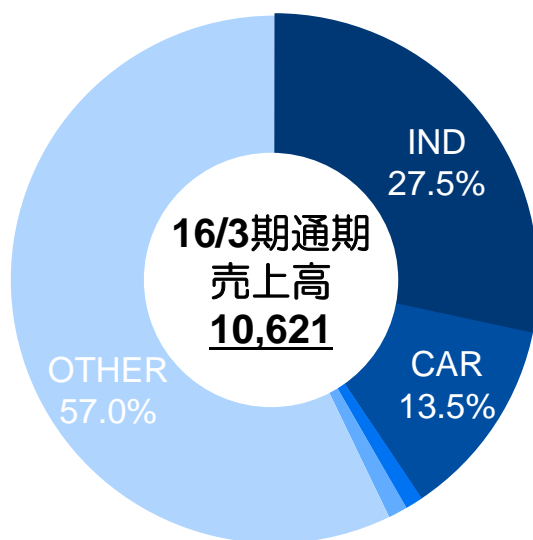
16/3期 実績



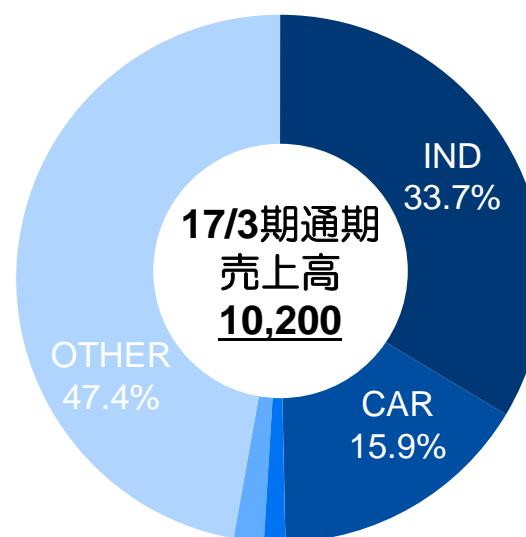
17/3期 予想

(単位：百万円)

品種	16/3期 実績		17/3期 予想		前期比
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高
VR	5,094	48.0%	4,800	47.1%	94.2%
VD	1,641	15.5%	1,550	15.2%	94.5%
DC/DC	3,046	28.7%	2,870	28.1%	94.2%
その他	839	7.9%	980	9.6%	116.8%



16.3期 実績



17.3期 予想

(単位：百万円)

アプリケーション		16/3期 実績		17/3期 予想		前期比
		売上高	構成比	売上高	構成比	売上高
IND	産業機器	2,918	27.5%	3,440	33.7%	117.9%
CAR	車載機器	1,429	13.5%	1,625	15.9%	113.7%
MED	医療機器	96	0.9%	115	1.1%	119.8%
WEA	ウェアブル機器	120	1.1%	190	1.9%	158.3%
OTHER	その他機器	6,054	57.0%	4,830	47.4%	79.7%

※注：アプリケーションの分類は変更することがあります。

2017年3月期 通期予想 ～地域別売上高（フェニテックのみ）



(単位：百万円)

地域（顧客）*	17/3期 予想	
	売上高	構成比
日本	4,700	37.0%
アジア	2,750	21.9%
欧州	650	5.1%
北米	4,600	36.2%

※注：顧客の所在地別に区分しております。

2017年3月期 通期予想 ～品種別売上高（フェニテックのみ）



(単位：百万円)

品種	17/3期 予想	
	売上高	構成比
アナログIC*1	1,600	12.6%
ディスクリート他*2	11,100	87.4%

※1 バイポーラ, CMOSを含む

※2 IGBT, PMOS, その他ディスクリート等を含む



(単位：百万円)

アプリケーション		17/3期 予想	
		売上高	構成比
IND	産業機器	2,850	22.4%
CAR	車載機器	3,300	26.0%
MED	医療機器	300	2.4%
OTHER	その他機器	6,250	49.1%

※注：アプリケーションの分類は変更することがあります。

株主還元

戦略的投資による成長力の向上を図りつつ、当社を取り巻く経営環境並びに中長期の連結業績及び株主資本利益率の水準を踏まえて実施していくことといたします。

配当につきましては、業績水準を反映した利益配分として連結配当性向20%以上、安定的かつ継続的な株主還元の拡充として株主資本配当率（DOE）3%程度を当面の目標として実施してまいります。

1株当たり配当金			
基準日	第2四半期末	期末	年間
前期実績	16円00銭	16円00銭	32円00銭
今期 配当予想	16円00銭	16円00銭	32円00銭

当社は、平成28年11月28日に子会社フェニテックセミコンダクターが保有する当社株式の全て176万株を取得いたしました。

上記の取得株式のうち116万株を平成28年11月30日に消却いたしました。

平成28年12月末現在における当社の発行済株式総数は9,539,200株であります。

Appendix

会社紹介

会社紹介

(1) 概要

- 2014年4月にJASDAQスタンダード市場に上場、その1年後の2015年10月に東証二部に市場変更した、創業21年の半導体メーカーです。

アナログのチカラ

ABOUT TOREX

所在地	東京都中央区新川1-24-1 秀和第2新川ビル
代表者	代表取締役会長 藤阪 知之 代表取締役社長 芝宮 孝司
資本金	18億3817万円（2016年12月31日現在）
事業内容	1.半導体デバイスの開発、設計製造 2.半導体デバイスの販売
従業員数	当社：164名 / グループ：1,000名
上場証券取引所 及び上場日	東京証券取引所 市場第二部 2015年10月15日
単元株式数	100株
決算期	3月末日
証券コード	6616
URL	https://www.torex.co.jp/

常に豊かな知性と感性を磨き、市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献するとともに、私たちの事業に携わるすべての人々が共に繁栄することを企業の理念とする。



(2) 事業内容

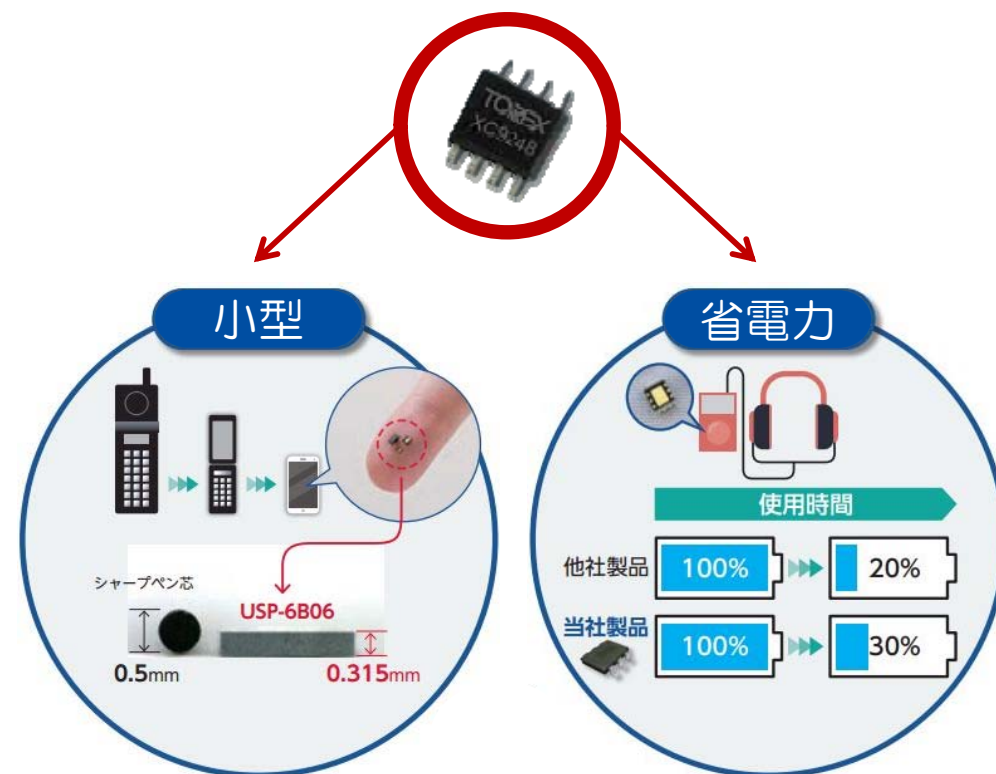
- 世界トップクラスの小型・省電力電源ICを開発・販売しています。

電源ICの役割



電子機器の様々な機能を動かすために
電圧を制御し安定供給する

TOIREXの電源IC



独自の技術で電子機器の
小型化、省電力化に貢献

会社紹介

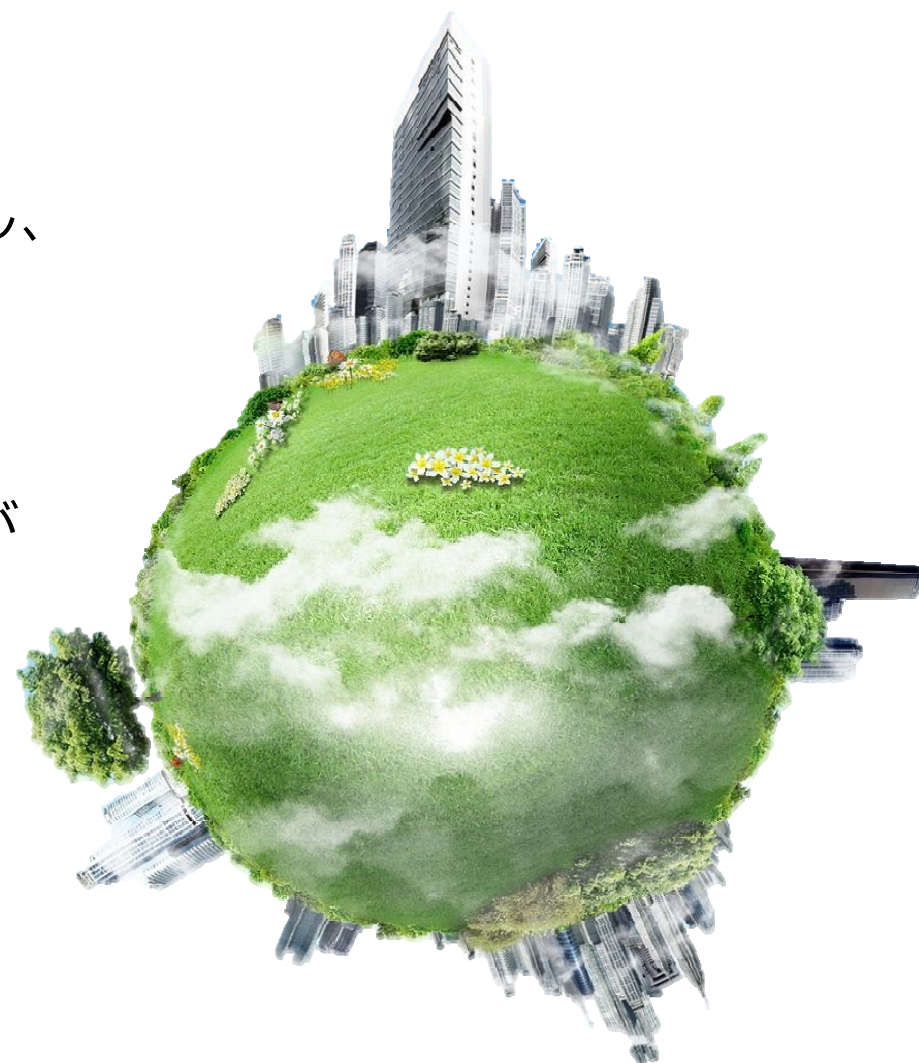
(3) 拠点

- 国内に東京本社を含む7拠点、海外6カ国に8つの拠点を設け、世界の需要に対応しています。



Powerfully Small!

常に豊かな知性と感性を磨き、
市場に適応した価値ある製品を創出し、
豊かな社会の実現と
地球環境の保全に貢献するとともに、
私たちの事業に携わるすべての人々が
共に繁栄すること



本資料に記載された内容は、2017年2月13日現在において一般的に入手可能な情報と、合理的と判断する一定の前提に基づき、当社が作成したものです。

本資料に記載されている当社の中期計画、見通し等に関する記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。

実際の業績は、これらの要素により本資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

投資に関するご決定をされる際、本資料のみに全面的に依拠することはお控えいただき、みなさまご自身のご判断でなされるようお願い致します。